

プラグインタイプで自己保持機能があり、 小容量接点の増幅・検出点の低電圧化に最適。

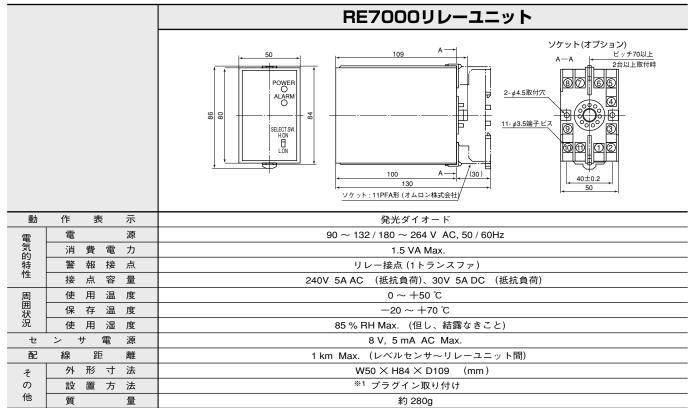
リレーユニット

RE7000形リレーユニットは、小容量検出端の接点増幅を目的とするものです。

リードスイッチ等の小容量検出端を用いた液面スイッチや電極式 レベルセンサ等と組み合わせて、ポンプや電磁弁の制御・警報 出力用に最適であり、多くの特長・機能を有しています。

主な特長

- 自己保持機能を有し、1台で2警報接点の制御が可能。
- プラグイン取付形のため、設置が容易。
- SELECT.SW.によりフェール・セーフ動作が可能。 (停電等の異常時にも警報が出力)
- SELECT.SW.により、配線を変更することなく、ワンタッチで リレーの動作の切替が可能。
- センサ部との分離距離は、最大1km。 (ケーブルVCT 0.75mm²、3心)



2点式の場合

●動作特性について

1. 警報動作について

動作抵抗	SELECT. SW.		
E 0 一 E 2 間	H. ON側	L. ON側	
15kΩ以上	非 励 磁	励 磁	
4 k Ω 以下	励 磁	非 励 磁	

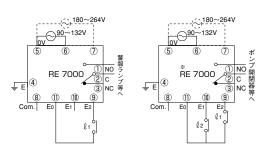
(H. ON側: 満水警報、L. ON側: 渇水警報)

2. 自己保持動作について

	動 作 状 況		SELECT. SW.		
	E0-E1間	E0—E2間	H. ON側	L. ON側	
1	非 導 通	非 導 通	非 励 磁	励 磁	
2	導 通	非 導 通	非 励 磁	励 磁	
3	導 通	導 通	励 磁	非 励 磁	
4	導 通	非 導 通	励 磁	非 励 磁	

(H. ON側: 排出制御、L. ON側: 供給制御)

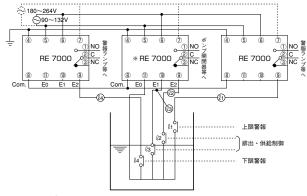
1点式の場合



RE7000形のSELECT.SWで、上限警報 (H. ON)、 下限警報(L. ON)の切り換えができます。

※自己保持機能を正しく動作させるため、必ずE1側接点は E2側接点より下限になるよう結線してください。 (フロートタイプなどで液面が下降してONとなる場合は、 E1側接点がE2側接点より上限側になるように結線してください)

4点式の場合 (供給制御と上下限警報)



- 注) 1. ポンプや電磁弁等の制御の場合は2点 (始動点・停止点)を1台で制御できます。 2. 警報接点等のように接点が独立しているときは、1接点につき1台必要です。
 - 3. 電源の位相はあわせてください。

製品改良のため、おことわりなく仕様変更することがありますのでご了承ください。

ISO9001認証取得 1998年1月





株式会社 🚄

社/〒564-0052 大阪府吹田市広芝町15-32 TEL.06-6386-8147(#) FAX.06-6386-8178 本社営業部/〒564-0052 大阪府吹田市広芝町15-29 TEL.06-6386-8141(代) FAX.06-6386-8140

東京支店/〒101-0026東京都千代田区神田佐久間河岸67 TEL.03-5835-3311(#) FAX.03-5835-3316

横浜営業所/〒240-0013横浜市保土ヶ谷区帷子町1-3-1 TEL.045-336-2661代 FAX.045-336-2641

名古屋営業所/〒464-0075 名古屋市千種区内山3-10-17 TEL.052-731-5751(代) FAX.052-731-5780

九州営業所/〒802-0001 北九州市小倉北区浅野2-14-1 TEL.093-521-9830(#) FAX.093-521-9834

取扱店